

しあわせ

第 134 号

社会福祉法人
棚倉町社会福祉協議会
棚倉町大字棚倉字中居野68番地1
電話 (0247) 33-2623
FAX (0247) 23-1525

♪高齢者サロン交流会を開催しました♪

令和6年3月11日に「第1回高齢者サロン交流会」を開催し、33名の方が参加しました。町内21カ所で開催されているサロン活動がさらに充実・発展するように他サロンでの活動紹介があり、みなさん熱心に耳を傾けていました。レクリエーションとして地域の垣根を越え、1チーム3人ごとに分かれて、ボッチャとスカットボールで競いました。他地区の人と交流ができ、楽しい時間を過ごされたようです。



開会式風景



スカットボール



ボッチャ

高齢者が地域の中で生き生きとした生活ができるよう、高齢者と地域住民とが、生きがい・健康づくり及び社会参加を共に促進することにより、高齢者の孤独感や不安感の解消を図ることを目的とし各地区でサロン活動を行っています。

社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行っています。住み慣れた町（地域）で安心して、生活できるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

目次

	ページ
・ 令和5年度事業報告・決算報告	2
・ 会員会費・御寄附者紹介・フードバンク	3
・ 棚倉町民生児童委員協議会活動報告	4
・ しあわせ指定居宅介護支援事業所	5
・ 地域包括支援センター	6
・ 生活支援コーディネーターだより	7
・ ボランティアセンター	8~9
・ お知らせコーナー	10

令和5年度社会福祉法人棚倉町社会福祉協議会 事業報告・決算報告

●事業報告●

●法人運営事業●

- 理事会開催（5回）
- 評議員会開催（3回）
- 監査の実施（2回）
- 会員会費（3,145世帯）
- 寄附受納（100件）

●地域福祉活動事業●

- 地域福祉ネットワーク支援（2団体）
- 地域サロン（21団体219回）
- 福祉活動団体への支援助成（2団体）
- 心配ごと相談事業（98件）
- 福祉バス運行事業（17件）
- 奨学金給付事業（5名）
- 生きがい活動支援通所事業（利用者延1,718名）
・男前！はつらつくらぶ（1回開催 参加者5名）
- ボランティアセンター事業（活動人員327名）

●資金貸付事業●

- 生活福祉資金貸付事業（利用件数9件）

●共同募金配分金事業●

- ・福祉団体への助成（9団体）
- ・夏季見舞金贈呈（11世帯）
- ・歳末たすけあい配分金贈呈（12世帯・9施設）
- ・重度心身障害者自動車燃料助成（10名）
- ・ボランティア保険加入（14団体128名）
- ・社協広報発行（年4回）
- ・ひとり暮らし高齢者火災報知器貸与事業（利用者47名）
- ・地域サロン

●福祉サービス利用援助事業●

- 福祉サービスの利用援助
 - 日常的金銭管理サービス
 - 書類等の預かりサービス
- 〈利用者12名 支援回数183回〉

●居宅介護支援事業●

- 介護サービス計画作成及び管理業務（利用件数延1,558件）
- 介護認定調査（新規2件）

●地域包括支援センター事業●

- 介護予防ケアマネジメント業務（405件）
- 指定介護予防支援（901件）
- 総合相談支援業務・権利擁護業務（1,396件）
- 介護認定調査（新規9件 繼続1件）
- ケアマネ会議（12回）
- 包括ケア会議（2回）
- 認知症カフェ開催（5回）
- 家族介護教室（4回）
- 認知症サポーター養成講座（7回）
- 生活支援体制整備事業

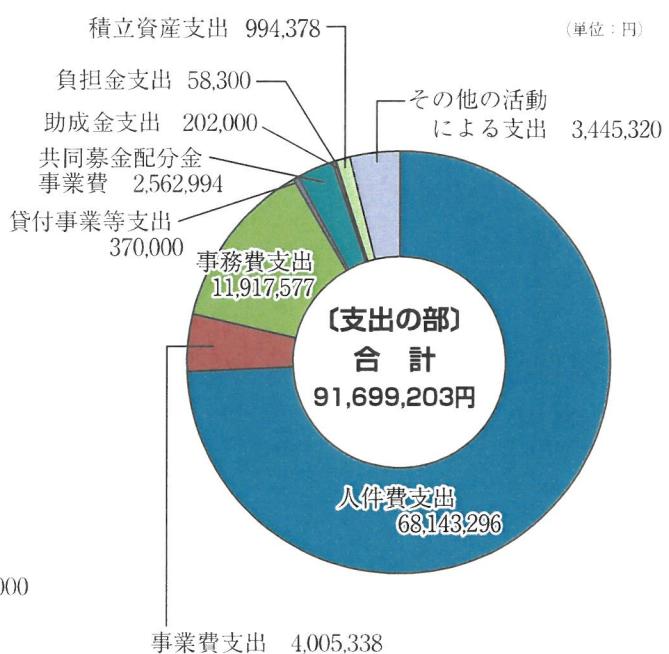
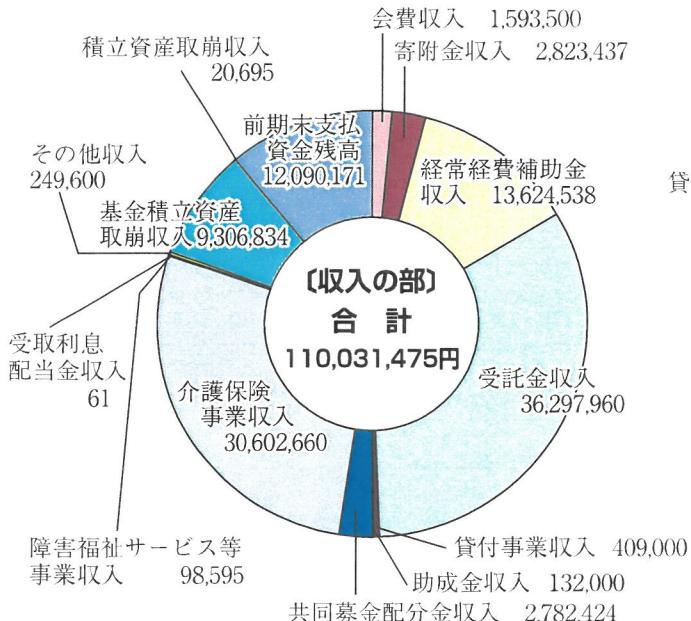
- ・地域サロン
- ・買い物支援ツアーナー（8回）
- ・協議体（ひなたぼっこ）定期会（6回）
- ・コミュニティカフェ（1回）
- ・有償ボランティア（たなちゃんお助け隊）養成講座（1回）
- ・有償ボランティア利用者（20名）
- ・有償ボランティア登録者（13名）
- ・有償ボランティア活動実績（1,040回）

●赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金●

○赤い羽根共同募金 目標額1,949,000円 実績額1,859,439円

○歳末たすけあい募金 目標額2,086,000円 実績額2,062,530円

●一般会計資金収支決算報告●



社会福祉協議会の会員会費にご協力をお願いします

町民の皆様には、社会福祉協議会に対しまして、深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

お陰様で令和5年度に皆様からご協力いただいた会費の総額は**1,593,500円**となりました。

社会福祉協議会会員会費は、共同募金配分金、寄附金、補助金等とあわせて、高齢者、障がい者福祉の充実やボランティアの育成の推進事業費等、様々な地域福祉充実のための事業費として有効に使わせていただきます。今年度の会費につきましてもご理解をいただき、民生児童委員の方々が訪問の節には、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。



令和5年度実績報告

特別会員	24,000円
一般会員	1,569,500円

特別会員	1口 2,000円
一般会員	1口 500円



ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。

深く感謝申し上げます。(令和6年3月18日～令和6年6月17日)

【御遺志金】

氏名	摘要	地区	氏名	摘要	地区
小針 賢三 様	故 小針 良夫 様	関 口	塩田 良一 様	故 塩田トミ子 様	関 口
橋本 義治 様	故 橋本 ミヨ 様	流	中野 良弘 様	故 中野 君子 様	堤
塙 馨 様	故 塙 幸子 様	仁公儀	藤田 秀樹 様	故 藤田 勝男 様	馬 場
緑川 清一 様	故 緑川 隆秋 様	山 際	深谷 幸夫 様	故 深谷けい子 様	東京都
高坂 誠 様	故 高坂 ツナ 様	板 橋	藤田 恵子 様	故 芳賀キミ子 様	新 町
藤田 嗣也 様	故 藤田 耕喜 様	八 櫻	須藤 秀範 様	故 須藤 好夫 様	仁公儀
下重 圭史 様	故 下重 澄子 様	寺 山	野口 公夫 様	故 野口 光子 様	上 台
緑川 喜秋 様	故 緑川 一之 様	下北沢	藤田 倫明 様	故 藤田千恵子 様	下山本
加藤 勝則 様	故 加藤ノブ子 様	中山本	丹野 耕喜 様	故 丹野 晶美 様	花 園
金坂 栄哉 様	故 金坂 キミ 様	北山本	緑川 光男 様	故 緑川 正雄 様	漆 草
下重 公則 様	故 下重 トシ 様	寺 山	藤田 三朗 様	故 藤田 良明 様	天王内
塩田 喜好 様	故 塩田 昭代 様	福 井			

【その他寄附】

♡日本精工福祉基金福島支部 様
ゴルフ大会チャリティ益金として



商品を寄贈いただきました

株式会社セブンイレブン・ジャパンさんより店舗改装時に発生した在庫商品の一部が寄贈されました。



寄贈品は高齢者や生活に困難を抱えた世帯への支援を目的に有効活用していきます。

令和5年度棚倉町民生児童委員協議会活動

民生委員41名、主任児童委員4名の45名体制で、高齢者や児童等で支援を必要な人に対して常に住民の立場に立った相談・支援・見守り活動をこの1年間実施しました。

【活動記録集計表】

相談・支援件数	内容別	項目	合計
		在宅福祉	15
		介護保険	15
		健康・保健医療	5
		子育て・母子保健	0
		子どもの地域生活	2
		子どもの教育・学校生活	2
		生活費	17
		年金・保険	4
		仕事	49
		家族関係	14
		住居	4
		生活環境	6
		日常的な支援	49
		その他の他	115
		計	297

分野別	項目	合計
	高齢者に関すること	195
	障がい者に関すること	11
	子どもに関すること	6
	その他の他	85
その他の活動件数	計	297
	調査・実態把握	221
	行事・事業・会議への参加・協力	574
	地域福祉活動・自主活動	182
	民児協運営・研修	602
	証明事務	38
要保護児童の発見の通告・仲介		0

民生委員・児童委員には法による守秘義務があります。相談内容が他の人に伝わることはありません。安心してご相談ください。

民生児童委員は、**住民の立場にたってまちの福祉を担うボランティア**です。

担当する地域に暮らす**身近な相談相手**として、地域住民からの生活上の心配ごとや困りごと、医療や介護、子育ての不安などの相談に応じています。そしてその課題が解決できるよう、必要な支援への「つなぎ役」になります。

また、地域の見守り役として、定期的な訪問などを通じて、高齢者や障がい者世帯、子どもたちの見守りを行っています。子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員も活動しています。



◎民生児童委員の日 活動強化週間◎

全国民生児童委員連合会では、毎年5月12日の民生児童委員の日から一週間を「民生児童委員の日活動強化週間」と定めています。棚倉町では毎年、ヨークベニマル棚倉店、エコス棚倉店にて棚倉警察署の皆さんの啓発運動と一緒に民生児童委員PR活動（ボールペン、ポケットティッシュ、チラシ等配布）を行っています。



ヨークベニマル棚倉店



エコス棚倉店



しあわせ指定居宅介護支援事業所



『福祉用具展示会2024 in福島』に行ってきました！

研修の一環として、4月11日にビッグパレットふくしまで開催された福祉用具展示会に参加してきました。総勢70社の福祉用具メーカーの出展があり、自立支援につながる理想の姿勢を実現できるベッドや体圧が可視化できるエアマットレス、ゼリータイプの介護食など実際に体験しました。今回はその内容をお伝えいたします。



理想の姿勢を実現できるベッド

腕を置く場所があることで、姿勢を安定させ保持することができます。首の周りの緊張が緩和され、食事や裁縫などの趣味や作業も快適に行えます。

また、足底をサポートすることで体幹部が安定し、全身の無駄な緊張が緩和されるため、姿勢を保持できます。

体圧が可視化できるマットレス

このエアマットレスは全自動のボタンを押すだけで細かな設定は必要ありません。さまざまな身体状況に応じた体圧調整が可能になります。また、リモコンのモニターで臀部周辺の圧を可視化することができ、パジャマのずれや厚手防水シーツのシワ、お尻の下の異物など察知することができます。

体圧分布モニターで圧の状態が観察できるため、褥瘡（床ずれ）を防ぎながら楽な姿勢のポジショニングが可能になります。



ゼリータイプの介護食

加齢や疾患により、飲み込みが困難になると食事形態を柔らかいものに変更する必要があります。ミキサーをかけたり、すり潰したりと大きな手間が掛かりますが、この商品は封を開けるだけで食べることができます。うなぎの蒲焼味が人気とのことでした。

※介護支援専門員が「自宅で生活したい」を応援します。お気軽にご相談ください。

☎ 33-2623 (担当:江戸・安久津・西牧・土屋)

こんにちは！ 地域包括支援センターです

～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～

☎33-7811

※休日や夜間も電話転送により応対しています。

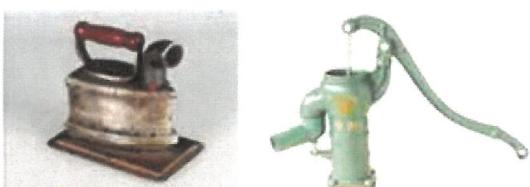


たなちゃんカフェ（認知症カフェ）がオープン！

5月29日、保健福祉センター和室にて今年1回目のたなちゃんカフェ（認知症カフェ）を開催しました。今回はたなちゃんサポートによるシナプロジーと、思い出を語る会として回想法を行いました。昔の話をすると脳が普段の数十倍も活性化するという研究結果もあるほどです。参加されたみなさんもむかしのことを思い出しては、話がはずみ笑顔があふれていました。



回想法ではこういったことをしました♪
みなさんこれはなんだかわかりますか？？
同じものでも色々な言い方があるんですね。



～次回のお知らせ～

7月25日（木）午後1時半～3時 保健福祉センター研修室で健康運動実践指導者河治郁子先生による「認知症予防健康体操」、その後茶話会、介護相談会を行います。椅子に座ってできる体操のため、お誘いあわせのうえ、お気軽にご参加ください。



『成年後見制度』についてご存じですか？ Vol.3

成年後見制度は大きく分けると「法定後見制度」と「任意後見制度」がありますが、今回は「任意後見制度」について解説します。

任意後見制度とは、認知症などで将来判断能力が不十分になった時に備えて、財産管理など自分に代わってお願いしたいことを事前に決めておく制度です。



法定後見制度では裁判所が後見人を選任しますが、任意後見制度は自分で後見人を決めることができます。本人と後見人が公正役場で公正証書を用いて契約し、判断能力が不十分になった時点で後見人を監督する「任意後見監督人」が選任され、契約の効力が発生します。将来安心して生活するためにも、重要な制度となっています。成年後見制度に関するご相談については、地域包括支援センターまでお問合せください。

【問い合わせ】棚倉町地域包括支援センター（担当：後藤、西牧（和）、円谷、川崎）

生活支援コーディネーターだより



有償ボランティア 令和5年5月からスタートし1年が経ちました！ ～たなちゃんお助け隊～（生活援助支援員）

だれもが住み慣れた地域でいつまでも自分らしく安心して暮らし続けられるよう、地域での支え合い、助け合いが重要になってきています。これからのお年寄りの生活をささえる仕組みづくりとして、掃除・調理・買い物などの生活支援サービスを担うのが『たなちゃんお助け隊』（有償ボランティア）です。



「ボランティアの様子」



- ▼利用対象者：65歳以上の方で、要支援1・2、要介護1・2
- ▼申請方法：棚倉町への申請が必要
- ▼利用料金：1回200円
- ▼支援時間：毎週月曜日～金曜日まで（週2回まで利用可能）
1回：1時間（午前8時～午後5時まで）
※土・日・祝日・年末年始は利用不可。
- ▼支援内容：買い物・調理・掃除・洗濯・ゴミ出しなど
※一部できないこともあります。
- ※ご利用を希望される方は担当ケアマネジャーにご相談下さい。

たなちゃんお助け隊の活動に参加するには？

町で開催する養成研修に参加していただき、ボランティア活動支援員としての登録が必要になります。ご興味のある方はお問い合わせください。



コミュニティカフェ

～カフェひなたっこ～ OPEN

昨年、11月に開催し好評だったコミュニティカフェ『カフェひなたっこ』を4月6日（土）棚倉城跡茶室前にてオープンしました。当日は小雨降る中でしたが、城跡の桜を見に県外から訪れた方もおり、ひなたっこ（棚倉町協議体）の皆さんと交流を楽しんでいました。

また、カフェスペースでは折り紙サークル『つるの会』の方にご協力をいただき、来場者へチューリップの折り方を教えていただきました。折り紙をされない方には、チューリップの手作りカードを配布して下さいました。

来場者からは、『久しぶりに折り紙をやって、童心にかえることができた。』、『コミュニティカフェの取り組みが素晴らしいですね。また来たいです』等の感想が聞かれた。

コミュニティカフェは秋頃にも開催予定です。見かけた際は、気軽にお立ち寄りください♪



【お問い合わせ】生活支援コーディネーター（担当：小林（愛）、小林（久））

ボランティアセンター

～ボランティアでつながる地域づくり～

棚倉町赤十字奉仕団

5月22日（水）鮫川村公民館にて、令和6年度東白川方部赤十字奉仕団連絡協議会総会が行われ、棚倉町赤十字奉仕団から9名参加しました。総会では、令和5年度の活動報告と令和6年度の活動計画等について協議し、承認されました。

その後、野崎謙司氏（日本赤十字社福島県支部 事業推進課）を講師に招き、『防災セミナー～災害への備え～』が行われました。

研修会では、『家庭内DIG』の実習を行いました。自宅内を平面図に描き、地震が起きた際に自宅内のどこが危険なのか、避難経路はどこのか理解した上で、危険を回避するために、今からできる対策について学びました。その他、新聞紙スリッパの作成や、毛布ガウンのやり方について指導していただきました。



☆家庭内 DIG ☆

Step 1 自宅の部屋の平面図を描きましょう。置いてある家具も描きます。

- ・寝室
- ・リビング
- ・ダイニング
- ・キッチン
- ・子ども部屋

Step 2 地震のときに、キケンな場所に×を書きましょう。

- 〈キケンな場所〉・転倒してキケン・落下してキケン・割れてキケン
- ・飛んで、暴れてキケンな場所をまず認識しましょう！



手作りの雑巾をお届けしました！

家庭で活用されていないタオルを有効活用し、おうちでできるボランティアが『手作り雑巾ボランティア』です。毎月、雑巾を縫ってくださる個人ボランティアにご協力を頂き、今年度は雑巾453枚を町内の福祉施設や学校、保育園等17カ所へ贈呈することができました。ご協力ありがとうございました。

また、雑巾は手縫いとミシン縫いのどちらでも構いません。自宅にタオルがない方はボランティアセンターにありますタオルを提供させていただきますので、興味のある方はご連絡ください。引き続き、未使用のタオル寄付と雑巾を縫っていただけるボランティアを募集していますのでご協力お願いします。



【社川幼稚園】



【ほたるの里】



【ゆずりは】

いきいきくらぶボランティア

♪ ム ム ♪ ム ム ♪ 歌体操 たんぽぽ ♪ ム ム ♪ ム ム ♪

6月11日、12日、13日の3日間、歌体操たんぽぽの皆さんが来てくださいました。聞き慣れた童謡や民謡、歌謡曲に合わせた体操をたくさん教えてくださいました。歌に合わせて体を動かすことで大脳が刺激され、脳の運動が活発になります。歌詞を思い出しながら、口に出すことでも脳の運動になり、認知機能の低下予防に効果的です。懐かしいメロディーに皆さん心が弾んだようで、にっこり笑顔で歌う姿が印象的でした。



～ボランティア団体の紹介～

棚倉町サウンドテーブルテニスクラブ



サウンドテーブルテニスとは、見た目は卓球とほぼ同じですが、視覚障がい者が行う卓球です。球の中に金属の球が4つ入っており、その音を頼りにプレーします。障がいの程度によるハンデをなくすため、選手はアイマスクをつけてプレーします。静寂の中で、音を聞き分ける集中力を求められます。

棚倉町サウンドテーブルテニスクラブでは、視覚障がいのある方と、その活動を支援するボランティアが所属する団体です。毎月2回月曜日に保健福祉センターに集い、活動しています。

ご興味のある方は、ボランティアセンターへご連絡ください。



4月から6月まで活動して頂いたボランティアの皆さん

- ☆いきいきくらぶ：歌体操 たんぽぽ
棚倉町食生活サポートパブリカ
- ☆棚倉サウンドテーブルテニスクラブ
- ☆音声コードの会・たなぐら
- ☆傾聴ボランティア：ほほえみ会
- ☆手作り雑巾ボランティア：今井栄子様
- ☆買い物支援ツアーアイ：ひなたぼっこ（棚倉町協議会）

ご協力ありがとうございました。

ボランティアをやってみたい、ボランティアに関心がある方はお問い合わせ下さい。

お問い合わせ：棚倉町社会福祉協議会 ボランティアセンター

0247-33-2623 担当：小林

お知らせコーナー

《 心配ごと相談 》

【民生委員による相談】 日時

7月 8日	8月 13日	9月 9日	10月 15日	11月 11日
12月 9日	1月 14日	2月 10日	3月 10日	

【弁護士による相談】 日時

毎月第3木曜日	午前10時30分～午後3時 (相談時間30分程度)			
7月 18日	8月 15日	9月 19日	10月 17日	11月 21日
12月 19日	1月 16日	2月 20日	3月 21日	

※あらかじめ電話 **【33-2623】** で予約をしてお越しください。

※電話による受付予約は、前日 9時～17時まで

当日 9時～12時まで とします。

※来所による受付は、当日午前9時～午後3時までとします。

※相談については秘密を守ります。 ※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。

※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

令和6年度 在宅医療・介護連携推進事業

映画『人生をしまう時間』上映会 来場者募集

住み慣れた地域で人生の最後まで自分らしい暮らしを続けたい…

在宅医療や介護について理解を深めることを目的に映画の上映会を行います。

★ストーリー★

人生をしまう時間、人は、家族は何を望むのか…
大きな反響を呼んだテレビドキュメンタリーに
新たなシーンを加えた待望の映画化です。

日 時：令和6年8月9日(金)
13時30分～15時45分

会 場：棚倉町保健福祉センター 研修室

定 員：80名 入場料：無料

申込締切：8月2日(金)

申込先：棚倉町地域包括支援センター Tel33-7811



棚倉町社会福祉協議会 インスタグラム はじめました！

社協で取り組んでいる各種事業やボランティア活動等の
情報を発信していきます。

イベントの告知もしますのでチェック!!

フォローはこちらから
>>>>



お問い合わせ：棚倉町社会福祉協議会 TEL 0247-33-2623